



# シルバーだより

No. 274

平成 25 年 4 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田 芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

## 「創立 30 周年の年を迎えて」

理事長 岡田 芳子

平成 25 年度が始まりました。開講・入学式が 4 月 15 日に举行されます。役員の皆様方が準備をすすめて下さっています。

新学長、望月公子先生（前副学長）が、4 月 1 日就任致しました。前学長の稲川君江先生は 4 年間、学長としてご活躍下さいました。特に、学園祭の会場設定を不安なく決定へと導いたり、東日本大震災にかかわる支援活動を中心になって行ったり、そのほか多くの日常活動にご尽力されました。これからは相談役としてご指導いただくことになりました。

宜しくお願い申し上げます。

さて、この 3 月 18 日、平成 24 年度の閉講・卒業式が行われ、卒業生 96 名、奨励賞受賞者 25 名が祝福を受けました。うれしいことは、この方々がさらに学び続け、開講式には晴れやかな姿を見せて下さることでしょう。



ところで我がシルバー大学は、今年度創立 30 周年を迎えます。30 年と文字で書くと 3 文字ですが大変な時間の流れです。今、私たちが学びを通して、友を作り生きがいを見つけられるのは、初代水越清次理事長の創立のおかげです。

そして、その後長い間、花を育て咲かせ続けられた、前秋山照子理事長、原田治子名誉学長、前学長稲川君江学長、役員の皆様方のご尽力によるものです。

さらに、シルバー大学の学びの場である生涯学習センターやその他の施設ひろば館等を提供して下さいる荒川区（西川太一郎区長様、区議会、区役所の各部署の皆様方）のご理解とご協力のおかげです。

私たちは、あたりまえのように各施設を利用しておりますが、シルバー大学は、自らの施設をもっておりません。荒川区のご理解のおかげです。感謝の気持ちをもって学び、元気で人と人とのつながりや隣人や地域の方々と共にこれからも学び続けましょう。

## 24年度学芸会が開催されました。

平成25年2月28日、春を呼ぶ行事として恒例の、シルバー大学・学芸会（H24年度）が、多くの生徒さんや、一般のお友達にもお集まり戴き、滞ることなく無事に催すことが出来た事、心より感謝申し上げます。

お蔭さまでお天気にも恵まれ、多くの方に「昨日でなくて良かったね！」と言われる様に、前の日の寒さと強風に比べて温暖な一日になりました。

これも、各教室で熱心にご指導された講師の先生方、並びに学んだことを舞台の上で一生懸命発表された生徒さんの熱意の賜物だと思います。

それに、今年は例年になく多くの方々に会場に足を運んで戴きました。

教科を発表された参加者並びに観覧者の在校生が322名、そして一般の見に来て頂いたお客様が38名、それに講師の先生が10数名、終了間際に駆け込みで来られた人が何名か？ 推定入場者400名程の多くの方に来場いただきました。ただ立ち見も出て、僅かな時間しか見られなかったとのご不満も頂きました、この場を借りてお詫び申し上げます。

「立派な発表会だったね！」と多くの方々に云って頂きました、それはこの会に向けて熱心にご指導頂きました各教科の先生、及各場所でそれぞれの役目を実行された役員の皆様のお蔭です。

厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

実行委員長 宮澤 健一



### 創立30周年記念誌発行について

準備委員長 講師 高橋建司

当大学は、平成25年度で創立30周年を迎えることになりましたが、それを記念として、『記念誌』の発行が決まりました。内容は設立、沿革、教室の変遷、規約、講師、役員の一覧表及び“荒川シルバー大学のあゆみ”を掲載すると共に役員、講師の「お祝いの言葉」や「教室の思い出、歴史」等を各教室の皆さんに書いていただく予定です。

また、今回のメインは、受講生全員のアンケートを実施することです。

約20項目について、無記名で、教室単位で実施し最終は準備委員会で集計し掲載します。5～6月のアンケート実施で今後の荒川シルバー大学の運営に役に立つと思います。

尚、記念誌の発行は学園祭までを目途としています。

## 一年を振り返って

3月4日の授業を以って、パソコン初級クラスの1年間の勉強は終了しました。巷にはパソコン機器があふれている時代です。此の年をして今更ながらと思いつつも、矢張りパソコンを動かしたいと思い、一念発起して教室に入りました。授業が始まりました。全く初めてのパソコン操作、マウスは必要以上に力が入り、先生の講義に耳をそばたて、キーを押し間違えたり散々でしたが、一生懸命やりました。やれやれとひと息つく間もなく、次の課題へ進んでいます。正直申しまして質問したいけど、どのようにお聞きしたらよいかと迷うこともありました。先生の説明を丸暗記、周囲の方に迷惑をお掛けしたことがしばしばでした。今思えば恥ずかしい次第です。

授業はトントン進み文章の作成、年賀状、カレンダーの作成も勉強しました。年賀状は一部修正してもらい即プリント、大変役に立ちました。

インターネットを起動し役立つ情報を見ることが出来、今更ながらパソコンの偉力を知りました。兎に角失敗を恐れず、何度も繰り返して覚えることですね。今後は少しずつでも前進すべく努力を重ねていきます。

現在パソコンに依る事件が日本国内にも、又世界でもいろいろ取り沙汰されています。とても嫌な事です。

アッという間の1年でした。終わりに臨み、先生をはじめ教室の皆様、有難うございました。

12班 鶴岡 款

### 花えにし(花縁)

### いぬのふぐり

早春から初夏にかけて、故郷の田んぼの畦道などで見かけた青色の小さな花です。“いぬのふぐり”という名前と知ったのは何時の頃だったのでしょうか。種子の形が犬の陰のうに似ているからだそうです。誰が名付けたか分かりませんが、チョッと気の毒な気がします。野の花は総じて控え目で、名前を覚えてもらえないことが多いのですが、この花はかわいそうな名前のお陰でしょうか。比較的知られているようです。

広報部 井口和子

### ☆24年度奨励賞受賞者☆

3月15日に行われました平成24年度閉講式では、次の25名の方々に10年間の学習に対して奨励賞が授与されました。(敬称略)

山口真智子・鈴木あや子・坂岡容子・渡辺陽子・長峰十九枝・氏家小夜子・武田勝子・永野綾子・入山勝子・松島律子・吉野重雄・井上雄視・井上房子・安田尚子・伊藤祥子・鶴沢由紀子・根岸行子・加藤峯子・布川春江・祖父江守恒・川端栄子・岩間則子・斉藤栄子・小河美津子・黒岩由美子

## 4 月 の 行 事 予 定



<b>15 日 (月)</b>	<b>平成 25 年度 開 講 ・ 入 学 式</b>	
一部 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 開式のことば</li> <li>1. 敬礼</li> <li>1. 理事長挨拶</li> <li>1. 学長式辞</li> <li>1. 来賓祝辞・紹介</li> <li>1. 新受講生誓いの言葉</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 校歌斉唱</li> <li>1. 閉式のことば</li> <li>1. 敬礼</li> </ul> 二部 <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 講師の紹介・挨拶</li> <li>1. 班編成と役員紹介</li> </ul>
会場： サンパール荒川 1階 (大)ホール      開式： 午後 2 時		

### ◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 〈3月〉 ◆◆◆◆◆

- |  |   |
|--|---|
| 1 日 役員会(募集申込み状況、<br>閉講・卒業式について他)<br>8 日 卒業証書・奨励賞、記念品<br>準備、式出欠 (地区班)<br>14 日 新年度「学校案内」作成<br>15 日 国旗・校旗・徽章・式次第<br>横断幕準備 | 11 日 サンパール荒川卒業式打合せ<br>18 日 平成 24 年度閉講・卒業式<br>第 27 回卒業生 96 名<br>第 20 回奨励賞受賞者 25 名<br>24 日 新年度「規約・名簿」作成<br>27 日 シルバーだより 274 号作成<br>29 日 講師会 |
|--|---|

### ※ 事務局だより ※

- ① 役員会 4月2日(火)：開講式のご案内・学校案内・規約名簿・教室1回目の持ち物プリント・ファイル・保存袋・シルバーだより4月号配付
- ② 開講・入学式 4月15日(月)：持参する書類
- 開講式のご案内**      カード：葉書大(新入生=オレンジ色、継続受講生=緑色)  
サンパール荒川大ホール受付にて各班長に提示の上**祝菓子**をお受け取りください。
- 学 校 案 内**      P2.校歌の楽譜=式典・講義時には必携！(合唱します)
- ③ 各教室の練習について：各教室の練習は、5月から始まります。
- ④ 茶道教室会場について：25年度は(初回含めて)「真養寺」が会場です。
- ※ 受講生の皆様へ：大切なお知らせは、毎月この誌面に掲載致します。
- (事務所) T E L 03-3801-5740      F A X 03-3801-5691
- (ホームページアドレス) <http://www.arakawa-silver.com/>      室長 田原